

令和4年12月7日



飼育鳥における高病原性鳥インフルエンザ疑い事例発生について

本日（令和4年12月7日）、当公園内の動物の森で飼育しているコブハクチョウ1羽が衰弱しており、鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ、結果は陽性でした。

今後、遺伝子検査を実施し、高病原性インフルエンザであるか否かを確認します。

なお、動物の森においては、当面の間閉鎖措置をし、石灰散布、水鳥は隔離舎へ移動し、池は水を抜いて清掃・消毒を実施中です。

公園全体としては、従前から実施している動物の森の各ゲートの消毒マット設置や手指消毒スプレーの設置、公園各ゲートへの消毒マット・告知看板設置や園内の巡視強化等に加え、動物の森に入退場する関係車両は噴霧消毒の実施などを施します。

また、「動物園等における飼養鳥に関する高病原性鳥インフルエンザへの対応指針」に基づき、福岡市の担当部局の指導並びに協力のもと、適切な対応を講じてまいります。

※現時点では簡易検査で陽性が確認された段階であるため、病原性は未確定であり、高病原性鳥インフルエンザが確認されたわけではありません。

※今後、国立環境研究所において高病原性鳥インフルエンザウイルスの確定検査を実施予定ですが、検査結果判明まで数日から1週間程度かかる見込みです。確定検査の結果、陰性となることもあります。

【報道機関の皆様へ】

現地周辺での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、謹んで頂きますようお願いいたします。

■経緯

12月7日（水） 9:30 コブハクチョウ1羽が衰弱しているのを発見
11:00 簡易検査を実施し、陽性を確認

海の中道海浜公園に関する取材申し込み・お問い合わせ

総務係：中島、中野
広報係：柴田、大塚
TEL：092-603-1300
FAX：092-603-1199

★公園ホームページ <https://uminaka-park.jp>
★Facebook <https://www.facebook.com/uminaka.go.jp>
★Twitter <https://twitter.com/uminakapark>
★Instagram <https://instagram.com/uminonakamichiseasidepark>
★うみなかたびホームページ <https://uminakatabi.com/>